

楠川選手 田辺工業 3位

体操 つり輪で2年連続

全国高校総体(インターハイ)の男子体操競技が24日、東京都内で団体、個人戦があり、田辺工業(田辺市あけぼの)3年の楠川雄太選手が種目別のつり輪で2年連続で3位になった。団体では同校は決勝に残り、11位だった。

種目はつり輪のほか、ゆか、あん馬、跳馬、鉄棒、平行棒の6種目。出場選手が各種目の演技で正確さや美しさなどを競い、個人総合や種目別の順位を決めた。



つり輪で3位に入った田辺工業3年の楠川雄太選手

た中京(岐阜県)や準優勝の市立船橋(千葉県)の選手には及ばなかった。

楠川選手は「優勝を狙っていたが、全国のレベルは高かった。悔しさはあるが、ベストは出せた」と振り返った。団体戦には、田辺工業から楠川選手のほか、山本群(3

全国 高校総体

田辺工業から出場した選手の個人総合の結果は次の通り。敬称略。

楠川雄太 25位(82・200)
▽筒井宏樹 57位(78・550)
▽佐々木伶緒 61位(78・300)
▽山本群 74位(76・150)
▽長坂朋弥(2年) 予選落ち